

表－１ 分析結果一覧表

採水日：令和6年9月18日

調査地点 調査項目	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.13	No.14	No.15	河川 A類型 環境基準値	単位
	緑矢川		久保沢川		広戸用水		湯 川		児玉用水		濁 川		湯 川	除 沢			
	上 流	下 流	上 流	下 流	上 流	下 流	上 流	下 流	上 流	下 流	上 流	下 流	工場排水 出口	上 流	下 流		
pH	7.4	8.2	8.3	8.0	8.9	8.8	8.1	8.1	7.9	8.2	8.1	8.3	7.9	8.5	7.6	6.5～8.5	なし
BOD	<0.5	0.6	0.8	2.2	1.1	0.8	0.6	0.5	<0.5	0.5	1.2	0.6	<0.5	1.1	1.4	2以下	mg/L
SS	2	4	7	12	8	<1	4	4	4	4	92	42	<1	4	2	25以下	mg/L
n-ヘキサン抽出物質	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	ND(<0.5)	—	mg/L
大腸菌数	75	65	340	240	25	450	200	120	370	760	95	250	75	220	60	300以下	CFU/100mL
全窒素	2.9	3.3	1.0	1.2	1.4	0.48	0.98	0.96	0.84	0.83	2.4	2.3	1.8	0.62	1.5	—	mg/L
全りん	0.10	0.11	0.089	0.18	0.048	0.56	0.053	0.055	0.040	0.042	0.074	0.083	0.076	0.050	0.072	—	mg/L
ABS	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	—	mg/L
塩素イオン	8.5	12	14	28	17	19	14	14	19	18	18	14	24	16	92	—	mg/L
アンモニア性窒素	<0.10	<0.10	<0.10	0.48	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	0.14	<0.10	<0.10	<0.10	0.34	—	mg/L
亜硝酸性窒素	<0.05	<0.05	<0.05	0.10	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.12	<0.05	<0.05	<0.05	0.06	—	mg/L
硝酸性窒素	2.8	3.2	0.82	0.54	1.2	<0.10	0.81	0.83	0.74	0.72	0.72	0.95	1.8	0.39	0.87	—	mg/L
カリウム	2.6	4.3	4.0	5.8	5.1	6.1	3.2	3.0	3.7	3.7	6.4	5.0	5.1	4.4	27	—	mg/L
透視度	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	7	11	30以上	30以上	30以上	—	度
気温	28.0	29.0	28.0	28.2	25.3	26.5	26.3	27.0	25.5	28.0	27.0	28.0	28.0	25.0	24.0	—	℃
水温	16.0	20.0	19.5	19.8	21.3	23.3	18.0	18.0	19.2	20.2	19.2	19.2	19.0	24.0	16.2	—	℃

数字の前に「<」が付いているのは、定量下限値未満の意味です。NDは、不検出と同意です。

網が掛かっている値は基準値を超えています。分析方法は、計量証明書をご参照下さい。

令和4年4月1日から「水質汚濁に係わる環境基準について(昭和46年12月環境庁告示59号)」が改正され、大腸菌群数から大腸菌数になり、大腸菌を培地で培養し、発育したコロニー数を測定しています。

大腸菌数についての単位は、CFU(コロニー形成単位(Colony Forming Unit))/100mLとしています。